

資料 1

令和8年度スポーツ振興課当初予算要求の概要

【酒田市スポーツ推進計画】

基本目標	推進項目	対象事業No.
Ⅰ 誰もが楽しめる生涯スポーツ	(1) 生涯にわたり誰もが楽しめるスポーツ機会の創出	5
	(2) 子どものスポーツ機会の充実と体力の向上	3
	(3) スポーツを通じた健康増進	5
	(4) スポーツを通じた共生社会の実現	5
Ⅱ 感動と活力に満ちた競技スポーツ	(1) トップアスリートの育成・強化の推進	4、5
	(2) 競技スポーツに対する推進体制の充実	4
	(3) トップレベルのスポーツに触れる機会の創出	4
Ⅲ スポーツによる賑わいとまちづくり	(1) スポーツツーリズムの推進	6
	(2) スポーツを通じた地域コミュニティの維持・再生	5
	(3) プロスポーツチーム等との連携	3
Ⅳ 安全安心なスポーツ活動のための環境整備	(1) 体育施設の整備等	2、7～10
	(2) 体育施設の利用促進	2、7
	(3) スポーツを楽しむ環境整備	2、7

No.	事業名	事業の概要	基本目標 推進項目
1	スポーツ振興 総務管理事業	<p>スポーツ振興課の管理・運營業務に関する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会委員報酬等 ・消耗品費等 ・市乗合バス広告料（アランマーレ山形応援） ・山形県スポーツ協会負担金 ・山形県スポーツ振興21世紀協会負担金 ・B&G平田海洋クラブ負担金 	
2	体育施設管理 事業	<p>市体育施設の維持管理経費 （主な経費）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕料・施設備品等修繕料 ・燃料費及び光熱水費 ・消耗品費 ・施設管理委託料 ・指定管理委託料 光ヶ丘プール、八森自然公園内体育施設（7施設）、 飯森山地区体育施設（2施設）、松山スキー場 ・使用料及び賃借料 ・B&G山形県連絡協議会負担金 	Ⅳ-（1） （2） （3）

<p>3</p>	<p>子どものスポーツチャレンジ支援事業</p>	<p>(1) 鬼ごっこによる体力向上 東北公益文科大学と連携し、事業実施を希望する市内小学校で体育の授業時間を活用して運動能力向上につながる「鬼ごっこ」を実施する。基礎体力の向上を図るとともに、運動やスポーツが楽しいと感じる子どもを増やし、多くのスポーツに出会い、チャレンジするきっかけを創出する。</p> <p>(2) スポーツ・運動能力測定会 測定機器（モーションキャプチャー）を使って子ども達の運動能力測定を行い、測定データの分析結果から最も適したスポーツ種目をフィードバックするとともに、子ども達一人ひとりが得意とする動きのアドバイスをを行い、スポーツに取り組むきっかけをつくる。</p> <p>(3) スポーツ少年団本部負担金 子ども達の健全な心身の育成を目的とし、大会や他地域との交流、体力測定などの各種活動のほか、指導者や保護者を対象とした研修会の開催や派遣等を行う酒田市スポーツ少年団本部に対し負担金を支出する。 ・本部大会 各競技種目の内、市内で5団以上の登録がある種目の大会を県スポーツ少年団交流大会の予選会として位置づけて開催（野球、卓球、バレーボール、バスケットボール、剣道、サッカーの6種目の大会） ・指導者講習会・技術指導講習会 ・酒田市・遊佐町交流大会 ・スポ少体験会（スポーツ・運動能力測定会と同日開催） ・会報作成 ほか</p> <p>(4) ドリームベースボール実行委員会負担金 青少年の健全な育成や市民のスポーツ振興、地域活性化を目的として、プロ野球のOBによる野球教室や親善試合などを開催する「宝くじスポーツフェア・ドリームベースボール」の実施主体である実行委員会に対して、負担金を支出する。</p>	<p>I - (2) III - (3)</p>
<p>4</p>	<p>トップアスリート育成事業</p>	<p>(1) スポーツ振興激励金の贈呈 各種競技大会に出場する団体及び個人を激励することを目的とし、地区予選を勝ち抜いた選手で、小学生・中学生は東北大会以上、高校生以上は全国大会に出場する場合に激励金を贈呈する。</p> <p>(2) 県駅伝酒田飽海地区実行委員会負担金 県縦断駅伝・県女子駅伝への酒田飽海チームの派遣・チーム強化等を行う実行委員会に対し負担金を支出する。 ・県縦断駅伝…第70回目 4/27～29 開催予定 ・県女子駅伝…第42回目 11/15 開催予定</p>	<p>II - (1) (2) (3)</p>

		<p>(3) 酒田市スポーツ協会事業補助金 市民のニーズに的確に応えながら、競技団体及び選手の育成と強化に努める（公財）酒田市スポーツ協会へ補助金を交付する。</p> <p>(4) スポーツ指導者養成委託料 小中高・一般の一貫した指導体制の確立と指導者の資質向上を目指し、講演会等を開催することにより指導者のレベルアップを図る。 ※委託先：（公財）酒田市スポーツ協会</p>	
<p>5</p>	<p>生涯スポーツ推進事業</p> <p>※スポーツによる地域コミュニティ活性化事業を統合</p>	<p>(1) スポーツ推進委員会 市が委嘱するスポーツ推進委員の資質向上を図るため、各種研修を行い、地域における「コーディネーター・指導者」として、地区体育振興会と連携しながら各地区のスポーツ振興を図る。 ・スポーツ推進委員報酬 ・スポーツ推進委員会負担金 ・庄内地区スポーツ推進委員協議会負担金</p> <p>(2) ラン&ウォークイベント スポーツ実施率を向上させることをねらいとして、民間が開催する5月の「さつきラン&ウォーク（企業対抗）」と10月の「オクトーバーラン&ウォーク（自治体対抗）」に参加し、ウォーキングの部のランキング上位者（団体・市民）に対し市独自の記念品を贈呈する。</p> <p>(3) 市スポーツ大会 標記大会に負担金を交付する（主催：酒田市、酒田市教育委員会、（公財）酒田市スポーツ協会）。</p> <p>(4) 市スポーツフェスティバル実行委員会負担金 誰もがスポーツを楽しめる体験型のイベントとして開催する「酒田市スポーツフェスティバル」の実施主体である実行委員会に対して、負担金を支出する。 期日／7月5日（日） 会場／東北エプソン飯森山公園（INPEX 酒田アリーナ、東北エプソン飯森山グラウンド）</p> <p>(5) 酒田市駅伝競走大会実行委員会負担金 駅伝を通じて地域の連帯感の醸成と参加者同士の交流を図り、明るく住みよいまちづくりを推進するとともに、市民の健康保持と体力づくりを推進することを目的に開催するの実施主体である実行委員会に対して、負担金を支出する。 期日／11月8日（日） ※実施内容について、関係団体と検討する。</p>	<p>I - (1) (3) (4) II - (1) III - (2)</p>

6	<p>スポーツツーリズム推進事業</p>	<p>(1) 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会 市民の健康増進と交流人口の拡大を目的としたスポーツツーリズムの取り組みとして開催する。第15回大会は小中学生、ファミリーを対象にした2kmの部門の新設を予定している。 期日/10月18日(日) 種目/ハーフ・10km・5km・2km</p> <p>(2) スポーツボランティア会 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会をはじめとする市主催イベントや、各種競技大会等のスポーツイベントをサポートするボランティア人材を育成し、スポーツ活動の充実を図る。</p> <p>(3) モルック東北大会補助金 酒田市を会場に開催されるモルック東北大会へ補助金を交付する(11月開催予定)。</p>	<p>Ⅲ-(1)</p>
7	<p>体育施設整備事業</p>	<p>体育施設の維持管理に要する大規模修繕の実施や競技用備品の購入により、安全で快適なスポーツ環境を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設予約管理システム改修委託料 ・工事請負費 松山スキー場シュレップリフト改修(松山スキー場) (継続費/令和7年度～8年度) ・主な機械器具購入費 光ヶ丘プール屋外50mプール側溝蓋 光ヶ丘野球場エアシューズクリーナー ・主な備品購入費 光ヶ丘プール タッチプレート 光ヶ丘テニスコート 審判台・デスク、アルミベンチ 八幡体育館 バレーボール用支柱・カバー 等 	<p>Ⅳ-(1) (2) (3)</p>
8	<p>八幡体育館改築事業</p>	<p>耐震診断を実施した結果、耐震改修工事必要と判断された八幡体育館について、改築工事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 八幡体育館外構工事(継続費/令和7年度～8年度) 修道館解体工事(継続費/令和7年度～8年度) 	<p>Ⅳ-(1)</p>
9	<p>体育施設照明設備改修事業</p>	<p>体育施設の老朽化した照明設備を整備し、安全で快適なスポーツ環境を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 光ヶ丘球技場照明灯修繕工事 	<p>Ⅳ-(1)</p>

10	テニスコート 改修事業	テニスコートの整備改修を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供する。 ・工事請負費 光ヶ丘テニスコート人工芝張替工事 (継続費/令和7年度～8年度)	IV-(1)
----	----------------	--	--------

(参考) みなと酒田トライアスロンおしんレース大会

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度から令和7年度まで5年連続で中止。令和7年度中に事務局の運営体制を整え、令和8年度に大会開催(年2回)ができるよう準備を進めていると、関係者から報告を受けている。